

車載機器用「リバブレーションチャンバー」の開発・販売のお知らせ

株式会社リケン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前川泰則）は、グループ関係会社である株式会社リケン環境システム（以下「リケン環境システム」）にて、電子機器から発生する電磁波を正確に測定するための電波暗室をはじめとしたEMC*関連事業を営んでおります。この度、リケン環境システムは、自社設計により車載機器用「リバブレーションチャンバー」を開発、販売開始いたしましたのでお知らせいたします。

リバブレーションチャンバーは電磁波シールドルームと電磁波攪拌装置で構成され、電子機器等の放射妨害電波の放射エミッション試験や放射妨害電波に対するイミュニティ試験といったEMC試験に用いられます。

今日では、世界的なカーボンニュートラルの潮流を受け、各国がEVなどの次世代自動車普及政策を進めるなど、自動車の脱炭素化がグローバルに加速しています。斯かる環境下、次世代自動車に使われる車載機器のEMC試験の重要性は日に日に増しております。今まで主に航空機・防衛関連設備機器等を対象としたエミッション/イミュニティ試験に活用されてきたリバブレーションチャンバーは、省電力で大きな電界強度を得られる等のメリットを生かし、近年では車載機器等を対象とした試験への適用が始まっております。今後のリバブレーションチャンバーの普及に向け、お客様の様々なニーズにお応えすべくリケン環境システムが自社開発してまいりました車載機器試験専用リバブレーションチャンバーは、自社設計の特性を生かし、お客様や個別車載機器の要求特性に対応したカスタマイズも可能であることから、今後ますます加速する次世代自動車開発にも欠かせない設備と考えております。

株式会社リケンおよびリケン環境システムでは、今後も次世代自動車によるグローバルなカーボンニュートラル実現に向け貢献してまいります。



※EMCとは **E**lectromagnetic **C**ompatibility の略で、電磁両立性とも呼ばれます。

【本件のお問い合わせ先】

- ・製品・お取引に関して：株式会社リケン環境システム EMC 事業部（048-526-3470）
- ・マスコミ、IR、その他に関して：株式会社リケン 経営企画部（03-3230-3911）